



様式第6号 (第6条関係)

平成 26 年 4 月 30 日

安曇野市議会議長  
宮下 明博 様

会 派 名  
代表者氏名 荻原勝昭  
経理責任者氏名 荻原勝昭



平成 25 年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、平成 25 年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	37,500	@37,500×1人
合 計	37,500	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
調査研究費	9,000	9,200 円のうち
資料購入費	28,500	28,620 円のうち
合 計	37,500	

2 収入支出差引残高

0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況 (別紙) を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政務調査活動	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	農業・農村政策全般について、農林水産省の幹部職員との意見交換	
活動の概要	日時	平成26年 3月26日(水) 午前10時から12時30分まで
	研修先・主催者等	農林水産省農村振興局：振興局次長 小林祐一様・同整備部設計課主席農業土木専門官 進藤金日子様 農業土木会館：事務局長 清水洋一様・同技術部長 伊藤昌様
	報告内容・実施したこと。	①新たな農業・農村政策における4つの改革の考え方について ②「第7回産業競争力会議結果」と、先進事例について ③個別所得補償を廃止し、米の生産費不足にどう対応するのか ④壊滅的打撃を受けるとされる、TPPに対する農業振興策と安曇野市のとるべき農業振興策について ⑤国のモデル事業を、安曇野市での事業化の可能性について
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	◎「現場の宝」報告事例から、当市としても、農業の生産性の向上・競争力強化を図るため、地域ぐるみの多様な取り組みなど、土地利用型農業の6次産業化を進めるべきと感じた。 ◎これらの農業振興策として、米作に限らず、地域の特性を活かした、麦作や果樹・酪農などへの転換が必要であり、特に酪農からなる有機栽培は、有効な手段になり得るものと感じた。 ◎安曇野市の農業農村振興基本計画の重要課題である3つの振興戦略の具現化へ向けての推進が急務と感じた。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	米軍基地がなぜ日本全土にあるのかの調査研究	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市民・国民の安全確保のために、米軍機が県の上空を飛行しないようにするため。	
活動の概要	日時	平成 年 月 日 ( ) から 資料購入日平成 26 年 2 月 19 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「日米地位協定の考え方 増補版」を購入し、調査・研究した。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	書名の外務省機密文書を琉球新報社が入手し、出版したものである。これにより、国民に知らされていなかった事実が明らかになった。日米地位協定に米国は日本に対して治外法権を有し、日本中どこでも基地に使用できるように定められている。日本の政治は米国の枠組みの中で執り行われ、地方自治体もその影響を受けていることを感じた。

別紙

政務活動実施状況

活動名	日本の政治、経済、財政、文化の情報収集と調査研究	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市政の政策判断、提言のため	
活動の概要	日時	平成 25 年 11 月 1 日 ( ) から 26 年 3 月 31 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞「赤旗」、雑誌「経済」を購入し調査研究した。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	特定秘密保護法、TPP 等市民生活に影響のある事項については市議会一般質問で取り上げた。

別紙

政務活動実施状況

活動名	決算に対する財政診断と予算に於ける財政計画の調査研究	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 <input checked="" type="checkbox"/> ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市政の政策判断、提言のため	
活動の概要	日時	平成 年 月 日 ( ) から 資料購入日平成26年2月19日 ( ) まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「財政診断と財政計画」を購入し、調査・研究した。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	決算の概要(カード)により財政診断をして、次年度予算のチェックに役立たせる方法、理論を学んだ。これにより市の健全財政を維持し、市民のための税金の使い方を理解したが、なお一層市民に役立てるための研究が必要であると感じた。